

子育て支援員(仮称)専門研修(社会的養護コース) カリキュラム等(素案)

子育て支援員(仮称)研修制度に関する検討会
第1回専門研修WT(社会的養護)

資料
5-1

平成26年9月8日

○ 具体的な研修時間・カリキュラムは、今後検討会等では有識者の意見を踏まえ策定していく。

【社会的養護コース】

(例) → 計5~10時間程度(実習を除く)

科目
保護を要する子どもの理解(養護原理) ／虐待を受けた子どもの理解を含む
地域における子育て支援サービス(児童福祉論)
子どもの心の発達(発達心理学)
子どもの権利擁護と虐待防止 ／職業倫理と障害児への合理的配慮を含む
社会的養護における家庭養護 ／里親制度の基礎(里親養育論)
施設実習(実習) ／施設見学および調理実習

【放課後児童コース(案)】

(例) → 計5時間程度

科目
放課後児童クラブの目的と機能・役割
遊びの支援の実践
子どもの発達理解 (特に学童期の発達についての基礎知識)
家庭の役割、家庭での養育に対する理解
放課後児童クラブのチームワーク
補助員の仕事の内容

【地域保育コース(案)】

(例) → 計10~15時間程度

科目	科目
家庭的保育の概要(※)	家庭的保育の保育内容(※)
食事と栄養	家庭的保育の環境整備(※)
小児保健 I	家庭的保育の運営と管理(※)
小児保健 II	家庭的保育者の職業倫理と配慮事項
心肺蘇生法	見学実習オリエンテーション
実施自治体の制度について	グループ討論

＋
見学実習(2日以上) (※)従事希望の事業に沿った研修内容と代替することも考えられる。

【地域子育て支援コース(案)】

(例) → 計5~10時間程度

科目
利用者支援事業の概要
地域資源の概要
対人援助者に求められる基本姿勢と倫理 (共通研修で行うものを除く。)
記録の取扱い
事例分析(実習)

【共通研修(案)】

(例) → 計10時間程度

※ 児童虐待の早期発見・通告および発達障がい児等の早期の療育へのつなぎの視点をもつ「子育て支援員(仮称)」の育成

科目	科目
子育て支援制度の概要	保護者への対応
児童福祉の概要	緊急時の対応
子どもの発達	子どもの虐待(社会的養護を含む。)
子どもへの援助・かかわり方	障害児への理解
子どもの遊びの理解	